

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 国際学院中学校高等学校  
 種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )  
 住所 〒362-0806  
埼玉県北足立郡伊奈町小室10474  
 E-mail : kghs@kgef.ac.jp  
 Website : http://jsh.kgef.ac.jp/  
 児童生徒数：男子 509 名 女子 353 名 合計 862 名  
 児童・生徒の年齢 13歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

26年度の本校のESDは、特に国際交流において活発に活動を行った。海外への生徒派遣だけでなく、海外からの受け入れについても積極的に行い、多くの国際交流活動を行った。

昨年度（平成25年度）に引き続き、複数名の留学生の受け入れを行い、フィンランから（2014年4月～2015年1月末）とオーストリアから（2014年9月～2015年6月末）2名の生徒を受け入れた。

海外派遣では、3月31日から4月6日にかけて、シンガポールに中学生4名・高校生1名を派遣し、4か国の生徒と交流を行った。複数国の中高生とともに、共通のタスクに取り組むことができ、非常に有意義なプログラムとなった。

また受け入れでは、本校として初めて宿泊を伴う受け入れを実施した。5月23日にインドネシアの中学校 Sekolah Islam Fitrah Al Fikri（セコラ・イスラム・フィットラ・アル・フィクリ）から教員・生徒13名が来校し、本校の日本文化研修館（敦照殿）で約1週間滞在しながら本校生徒と交流し、伊奈町表敬訪問や町民ボランティアとの交流、中学生の写生会や体育祭などに参加した。特に宿泊を伴う受け入れは初めてだったことや、食事に関する宗教上の制約など、さまざまな準備が必要であったが、この受け入れを成功させることができ、本校の国際理解教育がさらに発展したと実感できた。

6月に行った「世界異文化学習会」および「ブラジル料理学習会」は、2年ぶりに「ユネスコスクールESDアシストプロジェクト」の助成金対象に認定され、今年度も第2学年の海外研修（10月）の事前学習として行うことができた。「世界異文化学習会」では、毎回9か国の講師を埼玉県国際交流協会から派遣してもらっており、世界の様々な文化について学ぶよい機会とすることができている。「ブラジル料理学習会」においても9月の五峯祭（文化祭）の模擬店で出品し、ESDの学習成果を地域に還元することにもつながっている。これについても次年度以降、継続的に取り組んでいきたい。

さらに、平成24年度以来交流を行ってきたマレーシアのユネスコスクールである「王立アラムシャー中等学校（Sekolah Sultan Alam Shah）」が9月18日に来校し、本校と教育提携を締結した。これにより、さらに国際理解教育を活発にすることができ、平成27年度に中学3年生がマレーシアにおいて研修を行うことが可能になった。

環境教育においては、昨年度に引き続きユニクロによる「服のチカラプロジェクト」に参加し、合計1490着を回収できた。今年も周辺地域の方や在校生保護者の協力もあったが、特に近隣中学校からの協力もあり、この成果を上げることができた。次年度も引き続き参加し、町内の小中学校に生徒（ユネスコ部員）を派遣し、さらに多くの協力を得ることができるようしていきたい。エコキャップ運動も継続しており、年間で202,960個を回収し、累計で755,710個（893人分のワクチン代相当分）を回収することができた。

これらの取り組みにより、「第6回ユネスコスクール全国大会」の開催を記念して発行された「ユネスコスクールESD優良実践事例集」への掲載を文部科学省より認定され、また同大会におけるポスターセッションにも出展を認められた。

世界遺産学習の面では、本校では NPO 法人世界遺産アカデミー主催「世界遺産検定」を希望者を対象に実施していたが、今年度は中学生全クラスおよび第 1 学年の中の 2 クラス全員を対象に受検した。その結果、同アカデミーより本校の世界遺産学習の取り組みが認められ、奨励賞を受賞した。その他、本校では 3 年次の学校設定科目として「日本史・世界史演習」を開講しており、その科目では世界遺産に関する調査・発表や 9 月の五峯祭（文化祭）での世界遺産ペーパークラフト出展に向け、制作活動を行っている。今年度は文化祭終了後も校舎の随所に生徒が制作したペーパークラフトを展示した。次年度も継続するとともに、全校生徒を対象とした世界遺産の講演会などを実施できるようにしたい。

総じて、今年度は ESD において大きな成果を収めることができたが、教員間の年度の反省では、全生徒を対象とした ESD 学習の機会が少なかった点などが挙げられた。海外の生徒との交流を含め、本校で取り組んでいる ESD の成果は生徒によって差があるのが現状であるので、次年度に向け、中長期的な取り組みも視野に入れながら考えていきたい。

## 平成 26 年度 国際学院中学校高等学校 ESD 活動実践

	年 月	活動内容
1	3 月 31 日 ～4 月 6 日 【国際理解】	Pioneer Secondary School（シンガポール）で開催されたアジア・ヨーロッパ間の国際交流プログラムである International Friendship Week に本校高校生 1 名・中学生 4 名が参加。シンガポール、インド、イタリア、デンマークの中高生と交流した。
2	4 月 3 日 【国際理解】	AFS 日本協会よりフィンランド人留学生を 1 名受け入れる（2015 年 1 月末まで）。
3	4 月 【国際理解】	中学 1 年生が道徳において「世界一大きな授業 2014」に参加。
4	4 月 23 日 【ESD 各領域】	第 1 学年を対象に、ユネスコスクールについての説明を行った。
5	5 月 9 日～11 日 【国際理解】	高校 1 年生および高校 2 年生が宿泊研修にて「世界一大きな授業 2014」に参加。
6	5 月 14 日 【国際理解】	中学生が JICA を見学し、発展途上国が抱える問題など国際的な様々なことを体験しながら学んだ。
7	5 月 23 日 ～31 日 【国際理解】	インドネシアの中学校 Sekolah Islam Fitrah Al Fikri（セコラ・イスラム・フィットラ・アル・フィクリ）から教員・生徒 13 名来校。本校生徒と交流し、伊奈町表敬訪問や町民ボランティアとの交流、中学生の写生会や体育祭などに参加した。

8	6月19日 【食育】【国際理解】	第5期ユネスコスクール ESD アシストプロジェクトとして「ブラジル料理学習会」を実施し、公益財団法人埼玉県国際交流協会「地球市民育成事業」により講師2名を招へいし、ブラジル料理を学んだ。食物調理コース生徒(1~3年)参加。
9	6月23日 【国際理解】	第5期ユネスコスクール ESD アシストプロジェクトとして「世界異文化学習会」を実施。高校2年生および中学1・2年生が参加。
10	6月25日 【国際理解】	「服のチカラプロジェクト」の一環で、ユニクロによる出張授業を実施。子供服の回収を始める。高校ユネスコ部および中学1年生が参加。
11	7月28日 【国際理解】	埼玉県ユニセフ協会、埼玉県国際交流協会、JICA 東京主催の「教員のための国際理解教育セミナー」に本校家庭科教諭が参加。
12	8月6日 【環境】	エコキャップ推進協会にペットボトルキャップ 86,860個を送付。累計639,610個になる。
13	8月5日~7日 【環境】	志賀高原ユネスコエコパークにて高校ユネスコ部が合宿を行い、フィールドワークを行った。
14	8月19日 【世界遺産】	日本ユネスコ協会連盟主催の教員研修会に本校地歴・公民科教諭が参加。
15	8月26日 【国際理解】	「埼玉県訪日教育旅行誘致・受入推進協議会」設立総会があり、本校が協議会参加校となる。本校副校長および英語科教諭が参加。
16	9月3日 【国際理解】	AYUSA International よりオーストリア人留学生を1名受け入れる。(2015年6月末まで)
17	9月13日・14日 【国際理解】	本校文化祭(五峯祭)にて「服のチカラプロジェクト」の古着回収コーナーを設け、ユネスコ部が子供服を回収した。1,126着を回収。
18	9月18日 【国際理解】	マレーシアのユネスコスクールである Sekolah Sultan Alam Shah (王立アラムシャー中等学校) が来校し、本校と教育提携を結ぶ。
19	10月3日 【ESD各領域】	「第6回ユネスコスクール全国大会」の開催を記念して発行される、全国のユネスコスクールでの優良実践事例を掲載した冊子「ユネスコスクール ESD 優良実践事例集」への掲載を文部科学省より認定される。
20	11月8日・9日 【ESD各領域】	第6回ユネスコスクール全国大会においてポスター発表校に選定され、本校副校長が参加。
21	11月7日 【国際理解】	フィンランドとオーストリアからの留学生と本校中学生が国際交流会を実施。それぞれの国の紹介や英語での質疑応答などを行った。

